

ZOOM UP!

ズームアップ! 組合の魅力発見

Vol.51

長野県はり灸マッサージ
協同組合

組合設立の経緯

大正10年、はり師・きゅう師・あん摩マッサージ指圧師のいずれかの免許を持つ治療師で組織された業界団体である長野県鍼灸按摩術営業組合連合会が発足しました。昭和52年には、社団法人長野県針灸マッサージ師会を設立し、平成22年、公益目的事業を



組合外観

中心に行う「一般社団法人長野県はり灸マッサージ師会」と共同事業を行う「長野県はり灸マッサージ協同組合」として再編。協同組合では、診療報酬請求事務の代行や会員の資質向上に関する研修事業に取り組むなど、それぞれの法人の特性を活かした事業活動を展開しています。



組合ロゴマーク

また、組合のロゴマークを制定しており、はり師のはり、きゅう師のもぐさ(ヨモギの葉)、東洋医学の哲学である陰陽五行を表す5つの丸を配置することで、組合の理念を表しています。

東洋医学と西洋医学の知識を あわせ持つ専門家

東洋医学では、病気を身体全体の均衡の崩れととらえ、心身一如の考えに基づき、自然治癒力を高めることで体の内側から治そうとするのに対し、西洋医学では、病気の原因を特定した上で、投薬や手術など体の外側から病気と向き合うという違いがあります。はり師・きゅう師・あん摩マッサージ指圧師は、東洋医学と西洋医学の双方を学んだ上で、国家試験を突破し免許を取得している専門家として、心身の回復に向けたサポートをしています。

はり灸マッサージの普及に向けて

はり灸マッサージの普及を目指し、様々な取り組みを行っています。公民館や病院でのはり灸マッサージ体験をはじめ、松本マラソンでのゴール後のランナーズケアとしてマッサージを行うこともあり、参加者の中にはこのゴール後のマッサージを楽しみにしている方までいるほど。

さらに、県内の各種団体と提携することで、はり灸マッサージの優待を受けられるサービスも展開し、はり灸マッサージ治療による心身の回復効果を実感してもらえるよう裾野を広げる活動も行っています。

また、現在ホームページのリニューアル計画が進行中。スマホ検索に対応するなど、一般の方も使いやすいサイトとして今秋リリースされる予定です。



松本マラソンでのマッサージ施術

今後の展望

心身に不調を抱える方も多い現代社会。不調を整える一端として東洋医学をもとにした治療の効果が認識されるようになってきました。

「心と体はつながっています。私たちが実践する心身医療を進めていくことで、患者さんの持つ体の痛みだけでなく、心も元気になることを目指しています。体の不調と向き合うときに、はり灸マッサージという治療法があることを知ってもらいたいです」と白井武文理事長は熱く語られました。

理事長：白井 武文

設立：平成22年11月2日

TEL: 0263-33-1660

住所：松本市旭二丁目11番38号



白井理事長(左)と福島事務局(右)

患者さんの身体の状態を良好に保つために、会員一同、日々研鑽を積んでいます。